

第427号 2017年6月16日  
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

弘前大学男女共同参画推進室 平成29年度第1回「さんかくカフェ」の開催について

「さんかくカフェ」とは、参加者同士がお茶を飲みながら語り合うことを通して、男女共同参画に向けたよりよい支援等のあり方を考え、弘前大学の教職員や学生同士がつながることをめざすものです。

今年度1回目の「さんかくカフェ」は「性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大～子育て・介護中の両立支援策～」と題して、昨年度「子育て・介護中の研究者支援制度」を活用された教員から話題提供をいただきます。また、今年1月に改正された子育て・介護中の職員が使うことができる休暇・休業等について人事課担当者からの説明や参加者間の情報・意見交換を行います。ぜひお気軽にご参加ください。

記

1. 日 時：平成29年7月20日（木）16:00～17:00
2. 場 所：弘前大学 大学会館2階・スコーラム
3. テーマ：「性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大～子育て・介護中の両立支援策～」
4. 参加費：無料
5. 対 象：弘前大学教職員（学生も大歓迎）（定員20名・先着順）
6. 申込方法：「氏名」・「所属」をご記入の上、7月13日（木）までに下記宛てにメールにてお申し込みください。

参照 URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/4788.html>

申込み・問合せ先：弘前大学男女共同参画推進室

TEL：0172-39-3888

Email：[equality@hirosaki-u.ac.jp](mailto:equality@hirosaki-u.ac.jp)

URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

平成29年度  
第1回さんかくカフェ

性別やライフステージにかかわらず  
働きやすく学びやすい これからの弘大  
～子育て・介護中の両立支援策～

昨年「子育て・介護中の研究者支援制度」を活用した教員から話題提供をいただきます。また、今年1月に改正された子育て・介護中の職員が使うことのできる各種制度について人事課担当者から説明をいただきます。子育て・介護との両立の大変さや支援策として望むことなどについて情報・意見交換を行いたいと思います。お気軽にご参加ください。

日時 平成29年7月20日（木）16～17時  
会場 弘前大学 大学会館2階 スコーラム  
対象 弘前大学教職員・学生  
会費 無料  
申込み方法 先着順 定員20名

氏名・所属をご記入の上、7月13日（木）までに男女共同参画推進室宛てにメールでお申し込みください。

予 告  
第2回さんかくカフェは11月7日（火）17～18時、「性別やライフステージに関わらず働きやすく学びやすい これからの弘大～ワーク・ライフ・バランスとキャリア形成～」をテーマに本町地区で開催予定です。

主催：弘前大学男女共同参画推進室  
PHONE：0172-39-3888 Email：equality@hirosaki-u.ac.jp  
URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

**一歩差がつく！情報検索 データベース講習会開催のお知らせ**

附属図書館が整備導入している各種データベースの講習会を開催します。講師はいずれも外部から招いた専門家ですので、分かりやすく実践的な講習内容となっております。この機会に是非ご参加ください。  
 対象者：本学の学生及び教職員（事前申込不要）  
 ※実際にPCを操作しながら学べます

データベース名	講師	日時	実施会場
Westlaw Japan (日本の法律データベース)	(株)ウェストロー・ジャパン 上田 茂斉氏	6月20日(火) 14:20～15:50	総合情報処理センター 2F 第2実習室
聞蔵Ⅱ(朝日新聞) ヨミダス歴史館(読売新聞) (新聞記事検索データベース) Japan Knowledge Lib (辞書・事典総合データベース)	紀伊國屋書店 データベース 営業部 木村 菜諭氏	7月4日(火) 14:20～17:30	総合情報処理センター 2F 第2実習室

問い合わせ先：附属図書館資料管理グループ雑誌情報担当  
 Tel (内)3157 / E-mail [jm3157@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3157@hirosaki-u.ac.jp)

**弘前大学大学院人文社会科学研究科 入試説明会のお知らせ**  
 (一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜〈平成30年度春季入学〉, 協定校推薦特別選抜〈平成30年度春季入学〉)

・日時  
 2017年6月23日(金) 18:00～19:10

・会場  
 人文社会科学部校舎4階 多目的ホール

- ・内容  
 入試の説明のほか、研究科の概要説明、個別相談等を行います。  
 ～プログラム～
1. 人文社会科学研究科について
  2. 入学試験(一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜・協定校推薦特別選抜)について
  3. 大学院生の声
  4. 教員からのメッセージ
  5. 院生室見学
  6. 個別相談

・対象者  
 人文社会科学研究科に興味のある方ならどなたでも参加可能です。  
 大学院を検討しているすべての学年の方、どうぞご参加ください。  
 ※事前の申込は不要です。

・問い合わせ先  
弘前大学人文社会科学部 総務グループ教務担当  
TEL : 0172-39-3941  
E-mail : [jm3941@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3941@hirosaki-u.ac.jp)

## 弘前大学大学院保健学研究科 平成29年度「被ばく医療研修」開催のお知らせ

保健学研究科では、平成22年度から現職の看護師と診療放射線技師を対象として、緊急被ばく医療に関する短期教育プログラム「被ばく医療研修（旧・現職者研修）」を開催しています。

本研修では、緊急被ばく医療や放射線に関する基礎的知識の習得、他職種との連携・協働を目的とした講義と演習が組み込まれており、研修2日目の午後からは実際の被ばく事故を想定したシミュレーションを本番さながらの緊張感をもって実施いたします。

今年で通算8回目となる「平成29年度 被ばく医療研修」は、平成29年9月9日（土）・10日（日）の2日間で開催いたします。どうぞお気軽にご参加ください。



1. 募集コース： 看護職コース ・ 診療放射線技師コース
2. 開催期間： 平成29年9月9日（土）～9月10日（日）

※事前学習として、インターネットを利用したeラーニングによる学習プログラムを実施していただきます。詳しくは「被ばく医療研修プログラム（事前学習）」をご覧ください。

3. 開催場所： 弘前大学大学院保健学研究科（青森県弘前市本町66-1）
4. 対象者及び募集人数： 看護職者及び診療放射線技師 合わせて20名（※先着優先）
5. 受講料： 無料
6. 申し込み方法：

Eメールによるお申し込みとなります。

平成29年7月10日（月）までに下記ウェブサイトの「セミナー・イベント情報」ページ内「平成29年度 被ばく医療研修 開催案内」からお申し込み手続きを行ってください。

被ばく医療人材育成推進プロジェクトホームページ  
(URL) <http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibakupj/>

7. 研修プログラム：  
上記プロジェクトホームページ内の「被ばく医療研修 開催案内」ページをご覧ください。
8. その他：
  - ・本研修の修了者には、修了証を発行いたします。
  - ・お弁当の注文をご希望の方は申込時に承ります。（お弁当代 1千円／個・お茶付）
  - ・1日目のプログラム終了後に情報交換会を開催いたします。（参加費 1千円／人）
  - ・研修にはパンツスタイル、スニーカーなどの動きやすい服装でご参加ください。
  - ・講師及び講義のタイトルは一部変更になる場合があります。
  - ・本研修は原子力規制庁が実施する「原子力災害時医療中核人材研修」とは異なりますのでご注意ください。

◎お問い合わせ先

弘前大学保健学研究科 総務グループ 桑田

e-mail: [hh\\_hh@hirosaki-u.ac.jp](mailto:hh_hh@hirosaki-u.ac.jp) Tel: 0172-39-5518 Fax: 0172-39-5912

### 弘前大学資料館第15回企画展について

弘前大学資料館では第15回企画展「手製本の楽しみ 関典子製本作品展」を6月15日より8月26日まで開催いたします。今回の企画展は開館以来はじめて弘前大学卒業生の活躍を広く知っていただくものです。

伝統的な製本工芸、ルリユール。日本でも製本家や愛好者がおり親しまれていますが、あまり目にする機会もないため広く知られているとは言い難い分野です。

たいてい製本といえば印刷・出版関係を連想されることが多く、手仕事の一分野であることすら認知されていません。作品の展示と合わせて、ワークショップを行うことでより身近に感じてもらい、手製本の認知度を広め、興味関心を深めるきっかけにしたいと思っております。

みなさまのご来館をお待ちしております。

#### ○弘前大学資料館第15回企画展

「手製本の楽しみ 関典子製本作品展」

会 期：平成29年6月15日（木）～平成29年8月26日（土）

（日・祝・休日は休館）

時 間：10:00～16:00

場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先

・弘前大学資料館

電話：0172-39-3432 E-mail: [jm3432@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3432@hirosaki-u.ac.jp)

### 第20回（2017年度）日本環境共生学会地域シンポジウムのお知らせ（再掲）

開催日：2017年6月17日（土）

開催場所：弘前大学農学生命科学部（青森県弘前市文京町 3）

日程：12:40～14:00 ポスター発表（農学生命科学部 433 講義室）

15:00～17:00 地域シンポジウム（農学生命科学部 402 講義室）

テーマ：自然の恵みに感謝する豊かな食と農づくり  
～りんごを活かしたまちづくり～

座長：石塚哉史（弘前大学農学生命科学部）  
成田拓未（弘前大学農学生命科学部）

解題：成田拓未（弘前大学農学生命科学部）

報告1：弘前市役所担当者

「シードルを含めたりんご関連施策」（仮題）





報告 2：高橋哲史（株式会社百姓堂本舗代表取締役）  
「シードル製造の実践報告」

ディスカッション

17：30～19：00 地域交流会（弘前大学生生活協同組合食堂スコーラム）

参加費：無料，ただし地域交流会参加者は4，000円（一般），1，500円（学生）

詳細：<http://jahes.jp/gakujutsusympo/no20chiikisympo/>

問い合わせ先：実行委員会事務局 成田 拓未（弘前大学農学生命科学部）  
電話&FAX 0172-39-3622  
mail：[tnarita@hirosaki-u.ac.jp](mailto:tnarita@hirosaki-u.ac.jp)

**平成29年度 文部科学省「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」  
「看護職の原子力・放射線教育のためのトレーナーズトレーニング」開催のお知らせ（再掲）**

この研修は看護教育に係る教員に放射線の知識を深めていただくために開催するものです。将来的には患者さんや原子力・放射線災害時の被災者の方々と最も身近に係わる看護職に、放射線に関する知識・技術を修得していただくことを目的としています。講義とともに放射線測定器による計測や移動型エックス線撮影装置による被ばく線量を測定するなどの演習を行い、放射線を身近に分りやすく理解できるようにしています。看護職の方も受講できます。

- 【日時】●第3回トレーナーズトレーニング  
平成29年7月8日（土），9日（日）  
●第7回トレーナーズトレーニング  
平成29年10月21日（土），22日（日）

【場所】弘前大学大学院保健学研究科  
（青森県弘前市本町66番地1）

【テーマ】「看護職の原子力・放射線教育のためのトレーナーズトレーニング」

【対象】主に看護教育に係わる教育機関の先生方。看護職の方も受講できます。（先着20名）  
※申込先着順で定員に達し次第，申し込み受付終了とさせていただきます。

【スケジュール】1日目：13時00分～17時30分

- ≪講義≫①放射線利用における看護職の役割  
②原子力・放射線利用の概要及び放射線の基礎  
③放射線による健康影響とリスク

※1日目終了後に参加者と指導者による情報交換会を予定しております。

2日目：9時00分～13時00分

- ≪実習≫①自然放射線の理解  
放射線測定器を用いた放射線測定と霧箱による放射線の観察  
②外部被ばくに対する防護方策  
放射線防護の基本となる事項（時間，遮蔽，距離）  
③移動型エックス線撮影装置の利用時の防護方策  
撮影現場における線量の把握



注) 予定時間より延びることがあります。あらかじめご了承ください。

【受講料】 無料

「看護と放射線－放射線を正しく理解する」日本アイソトープ協会刊（2016）をテキストとして無料配布します。

【申込方法】 Web参加登録 Eメールによる事前申し込みとなります。

● 下記URLから申し込み手続きを行ってください。

公益社団法人日本アイソトープ協会 <http://www.jrias.or.jp/>

【主催】 公益社団法人日本アイソトープ協会

【協賛】 弘前大学大学院保健学研究科

\* 本事業は、公益社団法人日本アイソトープ協会が、文部科学省「国際原子力人材育成イニシアティブ事業（原子力人材育成等推進事業費補助金）」として3ヶ年計画（平成28年度～平成30年度）で実施しています。

【お問い合わせ先】 弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ（担当：柏村）

電話：0172-39-5518 E-mail：[kashimura-a@hirosaki-u.ac.jp](mailto:kashimura-a@hirosaki-u.ac.jp)

**平成29年度 弘前大学大学院保健学研究科 博士前期・後期課程  
大学院進学ガイダンスのお知らせ（再掲）**

保健学研究科では、第1期：8月26日（土）、第2期：1月20日（土）に博士前期課程（定員30名）及び博士後期課程（定員12名）の選抜試験を行う予定です。

この度、大学院進学に関心をお持ちの方々を対象に、保健学研究科博士前期課程・後期課程の教育内容や学習環境について紹介する大学院進学ガイダンスを下記の日程で企画しましたので、ご案内いたします。

1. 日 時：平成29年 6月28日（水） 18：00～19：10
2. 会 場：弘前会場・弘前大学大学院保健学研究科 F棟1階 大学院講義室1  
八戸会場・弘前大学八戸サテライト（八戸商工会館1階）  
※双方向遠隔授業システムを使用した、両会場での同時開催となります。
3. プログラム
  - (1) 開会にあたって  
保健学研究科長 木田 和幸
  - (2) 「大学院進学で得たもの、目指すもの」  
放射線技術科学領域  
博士前期課程2年 白戸 佑貴
  - (3) 「博士号を目指して」  
総合リハビリテーション科学領域  
博士後期課程2年 石川 大瑛
  - (4) 大学院で学ぶことの意味  
国立大学法人 弘前大学  
理事（研究担当） 郡 千寿子
  - (5) 募集要項について  
保健学研究科学事委員 廣田 淳一
  - (6) 質疑応答

#### 4. 参加申込みについて

参加ご希望の方は、お名前、連絡先（電話番号）、進学をお考えの課程（博士前期課程・博士後期課程）・領域（看護学・放射線技術科学・生体検査科学・総合リハビリテーション科学）、参加希望会場をご記入のうえ、FAXまたはE-mailにて、6月16日（金）までに下記問い合わせ先にお申込みください。

問い合わせ先：弘前大学保健学研究科学務グループ

電話：0172-39-5470

FAX：0172-39-5912

E-mail：[jm5913@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm5913@hirosaki-u.ac.jp)

## 学 内 掲 示 板

### 学長オフィスアワー変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、オフィスアワーの日程変更がありますのでお知らせいたします。

#### 【中止】

平成29年 6月22日（木）15：00～17：00

#### 【実施】

平成29年 6月23日（金）15：00～17：00

問い合わせ先：

弘前大学総務部総務広報課（秘書室）

TEL：0172-39-3004

URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/about/president/officehour.html>

### 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第43号」では、「特集 寄付と国立大学」において、本学・弘前市・弘前商工会議所の三者で設立した「学都ひろさき未来基金」が紹介されています。ぜひご覧ください。

（本学関連記事掲載）「国立大学第43号」

<http://www.janu.jp/report/koho/43gou.html>

最新号「国立大学第44号」

<http://www.janu.jp/report/koho/44gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会，研究発表会，部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに，下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: [jm3012@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@hirosaki-u.ac.jp) FAX:37-6594 内線：3029